

## 教育委員会からのお知らせ

### しもすわ人形劇まつり 2011

日 時：7月2日（土） 午後1時30分～午後4時00分  
 3日（日） 午前10時00分～午後3時30分  
 会 場：下諏訪総合文化センター 小ホール・軽体育室ほか  
 入場料：小学生以上500円（当日700円）  
 ※2日間共通（1日のみ観劇の場合も料金は同じです）

★チケットは平安堂諏訪店・笠原書店本店・下諏訪総合文化センター窓口でお求めください。  
 <問い合わせ先> 下諏訪総合文化センター(TEL 28-0018)



### 町民大学 一下諏訪を学ぶ ①

演 題：「諏訪の温泉と観光」 講 師： 前富士見小学校長 伊藤 文夫  
 日 時：7月10日（日） 午後1時30分～午後3時00分  
 会 場：文化センター集会室

下諏訪は古くから温泉地として有名です。「なぜこの地に温泉が湧出するのか」「温泉とは何か」「地質的にみた諏訪盆地は」等々を理解した上で、全国の観光地の街並みや町おこしを参考にしながら、下諏訪町の良さを再発見し、温泉を核とした町の活性化を考えてみたいと思います。（講師コメント）



あすなろ学級

親子で楽しく、大きなシャボン玉で遊ぶ

あすなろ学級に参加させてもらって、家庭ではなかなかできない体験をたくさんさせていただきました。親も子も大満足です。（木下 美華さん）

昨年度下諏訪に引っ越してきて、子どもたちも私もまだまだお友だちや知り合いが少ない現状。今年度は参加して、学級を通して親子共々お友だちになりたい、また普段できないことも、こういう場ならいろいろ体験できて楽しいだろうな、と張り切って申し込んだあすなろ学級。全15回元気に皆勤賞で参加できました。（吉田 直子さん）

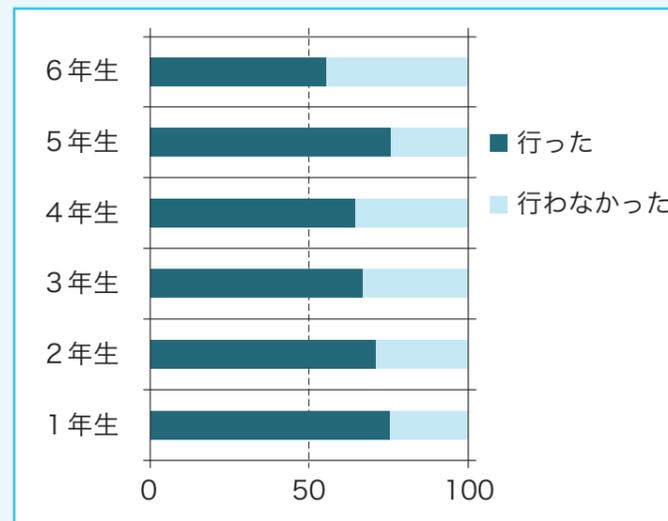
「さあ出発！十四匹の引越よ。」読み聞かせをしているお母さんの弾んだ声が聞こえてきた。久しぶりに電車とバスを乗り継ぎ、娘と松本へ出かけた折、昼食をとるためにパン屋さんに入ると、店内は親子連れで賑わっていた。空席を見つけテーブルにつくと、隣の席では注文したメニューが運ばれてくるまでのわずかな時間を利用して、お母さんが読み聞かせをしていた。傍らで座っている子どもは、瞳を輝かせながら嬉しそうに耳を傾けていた。

読書を通して親と子が、絆を紡いでいる姿に、私は心が和んだ。その夜、布団に入る前、娘が一冊の本を引っ張り出し、懐かしそうに「そういえば、この十四匹のねずみのシリーズ、私も大好きでよく読んでもらったね。」とつぶやきながら、私に読み聞かせてくれた。

（篠遠）

### ほのぼの まちかどで

町PTAに先駆けて、下諏訪北小学校で「家庭読書の週間」を昨年12月に実施しました。下記のグラフはその実施状況です。初めての取り組みにも関わらず、多くのご家庭で取り組まれていました。



どの学年も60%を越える取り組みです。やはり学年が上がるにつれ、いっしょに読むということは少なくなるようですが、これは自然なことなのかも知れません。では中学生はどうでしょうか。

～下諏訪中学校 図書館だより「読利夢」より～  
 H23.2.4発行

#### <図書委員会の活動として>

- ・お昼の放送での周知、図書館での呼びかけ
- ・コーナーの設置

#### <図書委員へのアンケート>

##### 家庭読書の日について

- ・知っていた…8人
- ・知らなかった…7人

##### お家で本を読みましたか

- ・読んだ…12人
- ・読まない…3人

##### お家の方も一緒に本を読みましたか

- ・読んだ…0人
- ・読まない…15人

一人読書の楽しみを知ってしまった児童生徒に「一緒に読む」ことを望むのは、無理なことなのかもしれません。しかし、読んだ本を話題にしたり、親の書架から子どもがそっと本を持って行って読んだりなど、親子のコミュニケーションやふれあいが、形を変えて生まれそうです。人間の精神を形作っている言葉が、本を媒介にして、豊かな心と豊かな人間関係を育むのではないのでしょうか。

## 町PTA連合会が勧める 家庭読書の推進

町PTA連合会では、「家庭読書の日」を定め、家庭内で子どもと共に読書に親しむ日を設けて全家庭が取り組むことで、家庭内の読書活動の推進を図ろうとしています。それによって、家庭内における「ふれあい」や「コミュニケーション」を増やしたいと考えています。

一月二十三日（日）に第一回、三月六日（日）に第二回が行われました。本年度も五月八日を皮切りに、計六回行われる予定です。



### 言葉は関係を紡ぎます

〔声〕～下諏訪南小学校「図書館だより」より～  
 H23.1.31発行

・おとうさんといっしょに本をよんでみてたのしかった。「11ぴきのねことあほうどり」を1ページずつ、こうたいによんでみておもしろかった。

（1年 なかいまゆ）

・この親子読書の企画はとてもよかったと思います。私の家はよく家族で本を読むのですが、最近はみんな忙しくて家庭読書をしていなかったの、久しぶりに楽しめました。

（6年 篠遠 早紀）